



Formula Challenge Japan

2011年11月5日

## 2011 フォーミュラチャレンジ・ジャパン Rd.8 公式予選

### 平川亮が初めてのポールポジションを獲得

フォーミュラチャレンジ・ジャパン (FCJ) 第8戦の公式予選が11月5日(土)、ツインリンクもてぎで行われた。2011シーズンの最終ラウンドとなる今回は、鈴鹿での開催が予定されていたが台風で延期となった第8戦と、第12戦、第13戦、第14戦の4レースを二日間で開催するハードスケジュール。

8時00分より15分間で行われた公式予選は第8戦のスターティンググリッドを決めるもので、第12戦以降は前の決勝レースのベストラップ順でスタートするという、FCJではもうお馴染みとなったルールが採用された。

したがって、第8戦の公式予選の出来はその後の3レースの流れを大きく左右することになる。

現時点でのポイントランキングは #11 石井一也 50pt、#4 平川亮 46pt、#9 勝田貴元 40pt、#17 平峰一貴 40pt、#8 元嶋佑弥 34pt という大接戦。

残り4レースあればどうとでもできる状況といえる。

そうしたなか、最初のアタックでトップに立ったのはポイントリーダーの #11 石井。

しかし2周目のアタックではルーキーの #18 清原章太が 1'54.149 でトップに立つと、次の周では 1'53.850 を記録、いちやく1分53秒台に入ってきた。続いて昨日のフリー走行でトップタイムをマークした #3 近藤翼も 1'53.962 で続き、1'54.053 の #4 平川が3番手に。

#3 近藤は次のアタックで 1'53.772 までタイムを縮めてトップに立つが、それを #4 平川が残り時間20秒で上回り、1'53.668 を叩き出してきた。

結局このタイムがこの予選でのベストとなり、第8戦のポールポジションは #4 平川のものとなった。

2番手には #3 近藤、3番手には #18 清原、4番手 #9 勝田、5番手 #8 元嶋、6番手 #12 高星明誠と上位6台が1分53秒台を記録、1'54.023 の #11 石井が7番手でこの後の決勝に臨むこととなった。

この後第8戦決勝は10時55分より12周で行われる。



FCJに関するお問い合わせ先  
フォーミュラチャレンジ・ジャパン事務局  
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25  
株式会社日本レースプロモーション内  
電話：03-3237-0132

TOYOTA NISSAN HONDA

